



寄稿

新総理に期待すること

国民を置き去りにして
党内抗争に突入した自民党

自民党員にしては珍しく、同性婚や選

択的夫婦別性を容認し、日米地位協定見直し等と国民に寄り添うかのような発言をして発足した石破内閣でしたが、何も改革できないまま辞任へと追い込まれ、党内権力争いへと発展したのです。

国民は疲弊している

政治の動きが止まっている間にも、物価上昇は続き、賃金は追いつかず、国民は貧困に喘いでいます。夏休み中子どもに三食食べさせる事ができないと嘆く親。今の収入では結婚もできないと言う若者。猛暑の夏、電気代節約のためエアコンがつけられないと言う高齢者。日本の貧困率は、厚生労働省2024年版国民生活基礎調査によると、国民の7人に1人が「貧困状態」にあるとの結果でした。私も1円でも安い物を求めスーパーをはしごする毎日です。この様に多くの国民が日本国憲法25条がいう健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を侵され



小原八枝子

ています。

今や子ども食堂は全国に七千件以上に上りその経営も難しくなっているのが現状です。子どもの貧困は教育格差も生みます。未来を担う子どもには皆平等にチャンスを与えられなければなりません。

新内閣は国民の利益のために
仕事をしてください

速やかに政策を前に進め、選挙前の公約である国民一律二万円給付、ガソリン暫定税率廃止また消費税減税または廃止を実行し、今は緊縮財政から積極財政へ切り替え、誰もが安定した収入を得られ安心して未来に夢を見られるような世の中を目指して欲しいです。

そして米国追従の外交は終わらせ、自立した一大国として対等に振舞って欲しいものです。また九条の会としてはこれだけは言いたい、核兵器も戦争もない平和な世界を創って欲しいです。



今月の予定です



10月5日(日) 13:30 ~ 16:50

無料上映と
ディスカッション
アメリカ地殻変動の深層「米国政治を動かす福音派」

南部梅郷公民館

南地域九条の会

10月9日(木) 16:00 ~ 17:00

9の日
行動

九条通信配布とアピール

川間駅 北口広場

野田・九条の会

10月11日(土) 13:30 ~ 16:00

野田・九条の会
10月例会

意見交換「新政権と軍事・防衛について」

樺のホール 集会室2

野田・九条の会

10月19日(日) 13:30 ~ 15:30

自由参加

ちょっと暖かな
「おしゃべりカフェ」政治や社会のこと気軽に
おしゃべりしましょう。

北コミ 第2集会室

野田・九条の会

11月2日(日) 13:30 ~ 16:50

無料上映と
ディスカッション
(楽しく語ろう)「激動アジアの隣人たち」

南部梅郷公民館

南地域九条の会

映画紹介



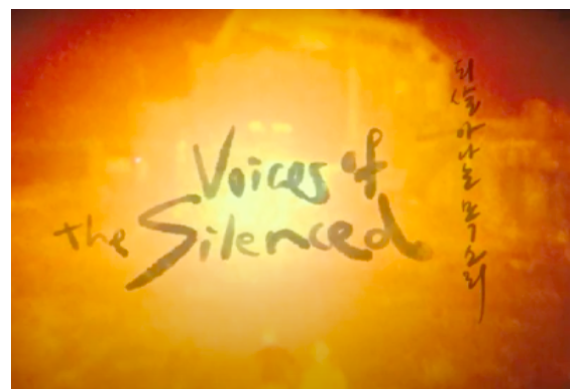
よみがえる声

〈全国公開中〉

日本の植民地支配下を生きた朝鮮人たちの声を、30年以上の時を経て復元した映画です。監督は、在日コリアンの親子。植民地支配や差別、戦争が人々に何をもたらすのかを問いかけています。

朴監督は皇国少女であつたが戦後朝鮮学校を卒業、'65年から在日被爆者を取材。

'23年釜山国際映画祭ドキュメンタリー部門で最優秀賞受賞。8月より全国公開。

<https://tinmoku2025.jp/>

「野田・九条の会」ホームページもご覧ください。

<https://apostolus9.wixsite.com/article9nodanamobile>